

ガス石油機器PLセンター

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-11-17パークリュクス神田多町2F

TEL 03-6811-7350 / FAX 03-6811-7351

【1】相談受付の概要

(1) 受付件数

受付件数は14件。

(2) 相談事例

相談1: 6年前自宅兼宿泊施設の建物に一般家庭用の灯油ボイラーとオイルタンクを2つずつ設置した。しかし2年後、ボイラーが不完全燃焼を起こしたため修理業者に見てもらったところ、オイルタンク内にそれぞれ60lの水が溜まっていたことが判明した。修理後、毎月月末に水抜きをするようになったが、毎回1つのタンクに20lの水が溜まる。4月末に水抜きをしたが、20日後再度不完全燃焼を起こし、遠くから見えるほどの黒煙が上がった。ボイラーは修理不能で新品に交換することになった。交換の際、業者がオイルタンク上部油量計の縁の隙間からの雨水侵入の可能性を指摘し、新たにコーキングし直したが、その後もタンクには1週間で1.50も水が溜まっており改善はされなかった。所有している他の5台のオイルタンク(メーカー、型番や設置場所は異なる)の水抜き量は200ml/年程度であり、明らかに当該オイルタンクだけ水抜き量が多い。原因が何であれ、これほど水がたまるオイルタンクを沖縄で販売することに、安全面の問題はないのか。納得できないため第三者機関の意見を聞きたい。

対応1: メーカーに確認したところ、沖縄という多雨の土地柄により水抜きの頻度や量が多くなるのはやむを得ないことであるのに加え、設置場所や塩害の影響もあり経年劣化が早くなる可能性があるため、タンク設置位置の移動やタンクの交換も検討してほしい、との回答があったため相談者に伝えたが、他のタンクと比較して考えると、承服しかねるとのことだった。その後、雨も降らない時期に10日間で200mlずつ水が溜まったため、雨水の侵入ではなく結露ではないかと相談者から連絡があり、一度メーカーに現地に見に来てほしいとの要望があった。後日メーカーが現地で当該タンクを確認したところ、水の外部侵入はなく、結露と推測されるが調査の手だけでがなく断定はできなかったとのこと。相談者の希望により、他社製オイルタンクへの交換費用をメーカーが全額負担することで和解。タンク交換は7月予定。相談者が結果に満足していると確認が取れたため、本件は終了とする。

相談2: 2018年に一戸建て住宅に集中暖房の油だき温水ボイラーを設置したが、床との間から不凍液が漏れてくるようになったため、メーカーのサービスセンターに連絡し、今年2月修理に来てもらった。その際、循環ポンプ、循環液、ポンプの入口出口のホースを交換し、部品代と出張料・技術料を支払った。その後、しばらくは漏れることなく使用していたが、3月に再度、漏れ出したため、確認に来てもらった。だが、この時には原因がわからず、拭き取りだけして帰っていった。しかし、4月にまた漏れ出したため、点検に来てもらい、今度はボイラーと床を接続しているホースの交換をして、ホース代を支払った。するとそれ以降漏れは発生しなくなった。ということは、3回目のボイラーと床を接続しているホースの交換が必要ただけで、初回の工事は不要であったのではないかと。初回の工事費用の返却を求めることは可能か。

対応2: 初回の修理の後、一旦不凍液が漏れなくなったのであれば、循環ポンプやポンプ入出口のホース交換は必要な修理であったと考えられる。再度漏れるようになったことについては、ボイラーと床を繋ぐホースに新たに起きた不具合の可能性もある。これまでの漏れの全てが3回目で行ったホース交換だけで済むような状態であったのかどうかは、お話だけでは判りかねる。修理記録などを確認させてもらってはどうか。以上を案内したところ、後日、修理記録を取り寄せたと連絡が入った。内容を聞き取りし、1回目に交換した部品に不必要と思われるものはないこと、2、3回目の修理時には出張料、技術料の負担が無くメーカーは良心的な対応をしていると思われること、等の見解を伝え、相談者が納得されたため終了とする。

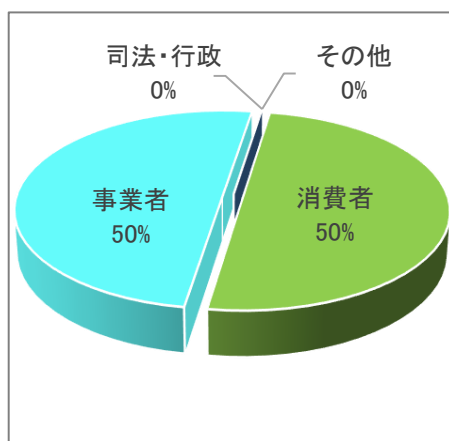
【2】受付実績合計

(1) 2025年6月度

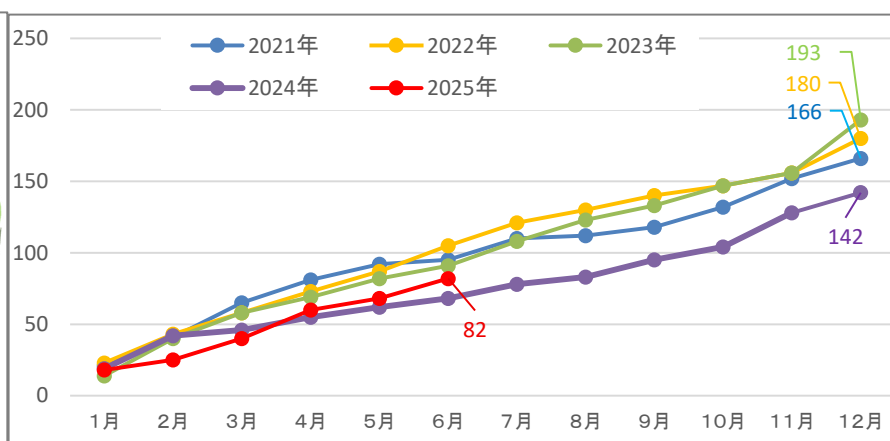
相談者/内容	事故クレーム	品質クレーム	一般相談	計 (前年実績)	累計 (前年累計)
消費者	0	0	7	7 (6)	48 (36)
事業者	0	0	7	7 (0)	20 (9)
司法・行政	0	0	0	0 (0)	14 (23)
その他	0	0	0	0 (0)	0 (0)
計 (前年実績)	0 (0)	0 (0)	14 (6)	14 (6)	82 (68)
累計 (前年累計)	0 (0)	1 (0)	81 (68)	82 (68)	

※累計は1－6月

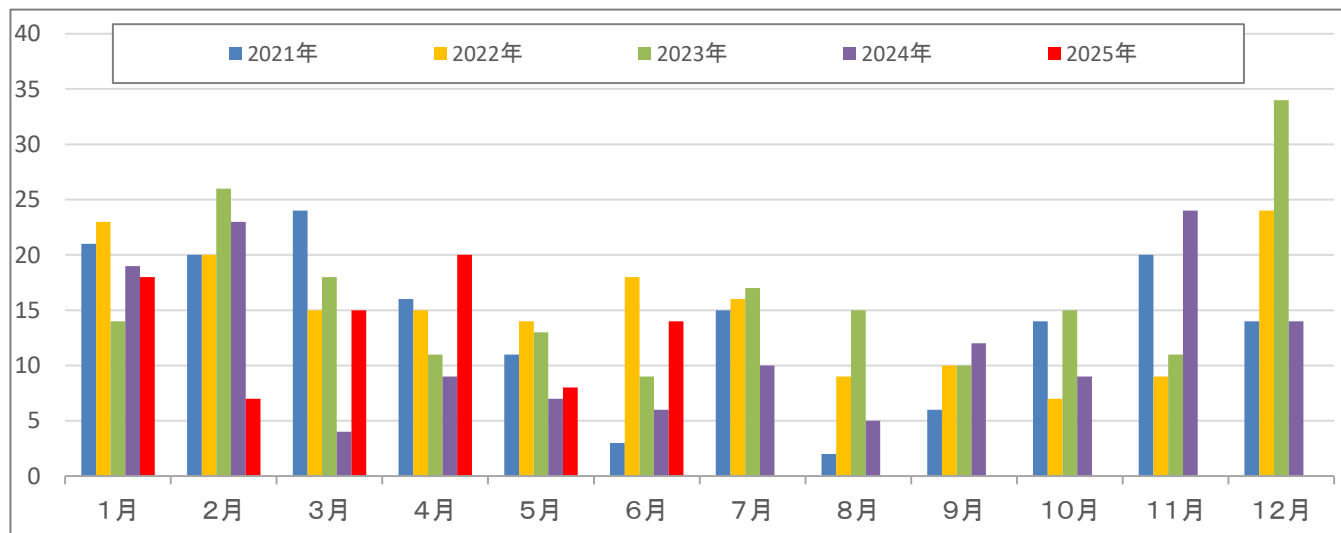
(2) 相談者別構成比



(3) 受付累計件数推移



(4) 月別受付件数推移



【3】主な関係行事

- (1) 6/13: JGKA事務局研修 (イワタニカートリッジガス株式会社)
- (2) 6/17: 経済産業省製品安全課・JGKA・PLセンター意見交換会 (パークリュクス神田多町4F会議室)
- (3) 6/20: ADR機関情報交換会 (人形町区民会館 会議室)

【4】未解決の案件処理状況(インフォメーションで掲載した事故案件)

6月度の未解決案件処理件数は0件。

以 上